

解答

- 一 問一 (1) 一枚の古いお札
 (2) 人間たちが、おかねを集める為なら、人もだますし、仲間も裏切ることもあるし、時には互いに殺し合いまでするということが、ニングルたちには理解できないから。
- 問二 a [垢] だらけの b とても c なくなっ [て]
- 問三 A 長から人間の大好きのおかねというものの実物をはじめて見せられたので、いったいどんなものなのか興味津々で、緊張でドキドキする気持ち。
 B 穴ふさぎのためにお札を使うのだと納得したところ、穴ふさぎが欲しくて殺し合いをするとは思えないという思慮深い長の意見に感心するが、それならなぜお札を集めるのかよけいわからなくなっている。
- 問四 I のに II ので
- 問五 1 イ 2 エ 3 ア 4 ウ
- 問六 (1) お札を洞の穴に貼って、風を防ぐために使うということ
 (2) ニングルたちの住居である洞は、キツツキにあげられた穴ぼこから冬の寒気が入ってきてニングルたちは困っていたので、お札で穴をふさぐという考えは、確かに良い考えだと納得している。
- 問七 オッチョコチョイ
- 問八 d 焚く e 映え [ます] f 染め [て]
- 問九 (1) いつでもどこでも火をおこせるようにすること
 (2) 確かに火はあたたかく、闇を明るくしてくれるこの上なくありがたいものであるが、火をおこすためにお札を貯めることは、人をだましたり仲間を裏切ったりしてまでやるほど価値のあることだとは思えない。
 (3) オッチョに、しまっておいたって何の役にも立たないと言われ、お札を燃やしてみたところ、しめって煙ばかり出していたトドマツがめらめらと燃え上がり、火のあたたかさで明るさがニングルたちの心をたとえようもなく倅せにしてくれたため、人間はこの倅せが欲しくてお札を貯めこむのだと思っている。
- 問十 人間
- 問十一 イ・ウ
- 二 問一 (1) [根ほり] 葉ほり (2) 細かい点まで何もかも残らず
 問二 科学で答えられなかった疑問に答えを出してくれるということ。
 問三 なにもかも答えようとするのではなく、わからないところもあるのだと気がついたからこそ、科学は発展してきたといえるから。
 問四 科学が答え～していた人
 問五 限界
 問六 エ
 問七 疑問に対する答えを、解明できるまでさがしつづけること。
 問八 おちついてまわりのことにも注意を向けられる [ようになると]
 問九 1 ○ 2 × 3 × 4 × 5 ○
- 三 ① おさ [める] 修復
 ② むら [がる] 群生
 ③ あ [げる] 快挙
 ④ へ [る] 経由
 ⑤ あ [る] 健在